

樟彩

～ 岩田学園だより 2026年5月号 ～



目次	p
校長より、高校総体開会式	1
体育大会	2
医進クラス開講式	3
春のあしなが学生募金活動	3
部活動試合結果	4
保健室より、HAPPY TIME実施	5
保護者会 役員・幹事紹介	6

スペシャル・ワンの体育大会

安藤 英俊

5月10日に第44回体育大会を開催しました。少し長くなりますが開会式での私の挨拶を紹介させていただきます。

「本校の主要行事の1つである体育大会の開幕です。去年と一昨年は雨のため縮小を余儀なくされました。今年は天候に恵まれ3年ぶりのフルバージョンでの実施です。舞台は整いました。これまで準備をしてきた成果を発揮し、一人一人が主体的に行動することに加えて、私から皆さんに望むことがもう1つあります。それはやる以上は真剣に勝負にこだわることです。本校の体育大会は、南軍・北軍に分かれての南北対抗で、生徒は中学2年以降、卒業まで同じ軍に所属するというのが伝統です。（中略）それぞれの軍の勝利に向けて、一人一人が1点を削り取る気概を持って競技や応援に臨んで欲しい。真剣に取り組む中でしか得られないことや見られない景色があります。今日はそれを南軍・北軍の一員として経験してもらいたい。そしてフルバージョンで実施する今年の体育大会が

伝統を受け継ぐ『スペシャル・ワン』の行事になることを期待して開会の挨拶とします。」

そして当日は期待以上の素晴らしい体育大会となりました。実行委員のリーダーシップ、応援団・ISTの熱演、係の生徒の堅実な業務、競技中の生徒のひたむきな姿。これらが一体となり、真剣に頑張る「岩田の底力」が発揮された素晴らしい大会でした。中学・高校の異校種6学年が一体となって盛り上がり、感動と達成感を全員で共有するような体育大会を実施しているのは県内では本校だけです。この伝統はこれからも大切に継承していきたいと考えています。

ご家族及び同窓会の皆様には最後まで温かい声援と拍手を送っていただきありがとうございました。皆様の応援が生徒の大きな励みとなりました。これからも様々な場面で底力を発揮する岩田生を温かく応援していただくようお願いいたします。



岩田高校
選手団



生徒代表挨拶
伊勢戸悠司さん

高校総体総合開会式

高体連担当 姫野 眞次

5月20日（水）にクラサス武道スポーツセンターにおいて、第74回大分県高等学校総合体育大会（高校総体）の総合開会式が開催されました。県内52校から1000名近くの選手が参加しました。本校からは、5年生の鷺野優さんがプラカード係、宇喜田隼さんが旗手、その他、男女バスケットボール部員15名が選手団として参加しました。また、本校生徒会長伊勢戸悠司さんが、県下の高校生を代表してあ

いさつをおこない、選手を激励しました。式の模様はTOSテレビ大分が配信していますので、YouTubeにて視聴することができます。生徒代表のあいさつ文は、大分合同新聞プレミアムオンラインGateにて配信されています。競技は5月30日（土）から6月1日（月）を主日程に、県内12市1町で34競技が開催されます。

第44回 体育大会を終えて 躍進(テーマ)

体育科 宗 浩史

5月10日(日)午前7時過ぎ。まだ静寂に包まれたグラウンドに、体育大会実行委員たちが一人、また一人と姿を現しました。放送機材の準備や入念なチェック、真っ白に引かれたライン、次々と運び込まれる用具。彼らの手によって整えられた舞台で、午前8時45分、第44回体育大会は晴天の下、華やかに幕を開けました。

応援団の勇ましい掛け声とともに本部前へと入場する生徒たちの表情には、この日のために積み重ねてきた努力への自負が溢れていました。今年度も、本校ならではの工夫を凝らしたプログラムが展開されました。

昨年度から導入された「速さの頂点(短距離走)」では、グラウンドを斜めに駆け抜けるダイナミックなコースを採用。スタート順を示すボードの掲示や、ゴール付近での保護者のスムーズな入れ替わりへのアナウンスなど、実行委員による「見守る側への配慮」も光った運営となりました。また、最上級生である高校3年生(+α)による学年での競技は、2月から練習を重ねてきた集大成です。学年が一つにまとまり、力強く、そして趣向を凝らした姿は、観る者の心を揺さぶる感動的な時間となりました。午前

の部を北軍リードで折り返すと、午後は「部活動対抗リレー」や「応援団」「IST」など、日頃の活動の成果や両軍への応援やダンスが披露され、会場のボルテージは最高潮に達しました。最終的に、団体競技で着実に得点を重ねた北軍が見事勝利を収め、4連覇という偉業を達成しました。しかし、勝敗以上に価値があったのは、生徒たちが主体となり、教員と連携しながら自分たちの手でこの大きな行事を完遂させたプロセスそのものです。大会テーマに掲げた「躍進」の通り、生徒たちは既存の枠組みを越え、自らの限界に挑み、一回り大きな成長を遂げてくれました。閉会式で見せた晴れやかな笑顔は、困難を乗り越え、自分たちの力で「最高の舞台」を創り上げた証に他なりません。

3年ぶりにフルで行われた体育大会は無事に全行程を終了できました。実行委員の頑張りはもちろん、何より保護者の皆様の温かいご声援と支えがあつてこそです。生徒たちがこの体育大会で得た自信や結束力を、今後の学校生活の糧にしていけるよう、教職員一同サポートしてまいります。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

体育大会実行委員長
林下 直矢さん



体育大会実行副委員長
山崎 凜己さん



得点発表
有田 遍さん



医進クラス開講式

中3学年主任・医進クラス担任 矢野 裕美子

5月17日（金）、本校4号館大講義室において「令和8年度医進クラス開講式」を実施いたしました。

式では、安藤英俊校長より、昨年度は医歯薬獣医学部に30名が合格し、そのうち大分大学医学部医学科には現役で5名の生徒が合格したことが紹介されました。その上で、「ぜひ先輩方に続いてほしい。また、知識の習得に加え、“医療の心”を身につけることが、今後の学びへの意欲につながります。主体的に取り組んでほしい」と、生徒たちへの激励の言葉がありました。

続いて、来賓としてお越しいただいた岡病院院長 亀井誠治先生よりご祝辞を賜り、「将来、皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています」と温かいお言葉をいただきました。

講演会では、本校同窓会顧問であり医師としてご活躍されている野村威雄先生にご登壇いただきました。「医学部を目指す君たちへ」と題し、近年の医学部入試の動向、医学部での学びの内容、6年次に受験する医師国家試験、医師免許取得後の初期臨床研修（2年間）とその後の進路（臨床医・基礎研究者など）について、具体的で分かりやすいお話をいただきました。また、医師と

しての心構えについても触れられ、生徒たちにとって大変貴重な学びの機会となりました。さらに、「医学生へ～医学を選んだ君に問う～」という新聞記事の配布を通じて、医師の在り方について改めて考える機会をいただきました。

講演後には、生徒代表の井上優良さんが「将来、医師になるという目標を実現するために、今できる努力を積み重ねていきたい」と力強い決意を述べ、式は閉会いたしました。

当日は多くの保護者の皆様にもご出席いただき、誠にありがとうございました。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



あしなが募金活動

今回の春のあしなが募金では例年より人数が増え、109人の参加でした。参加者の皆さんは休日の中、12:00～18:00の間大分駅やトキハ、SMBC前などで募金活動をしてくださり本当に疲れさまでした。日差しが強い中で声を頑張って出していたり、受け取ってもらえるよう工夫してピラを配っていたりして、通行していた方々から募金して下さった後、励ましや応援の言葉を多くもらいました。

今回のあしなが募金は初めて先生方がつかないという試みだったこともあり委員長として大変になったり難しくなる部分もあるのではと少し不安になりましたが、当日は全員がすぐに集まってくれたり募金もしっかりと活動してくれたため、とてもまとめやすく心にあった不安感もすぐに消えました。また最初に担当した場所のSMBC前では中学1年生の人たちが自分が想定したよりも大きい声で喋ってくれていたりと、すごく心をこめているのが自分にまで伝わり、とても頑張ってくれていたのが心に残りました。今回は募金活動を「する側」というだけでなくする人を「支える側」になったこともあり、この募金活動を通して、人の温かさや、人をまとめることのやりがい、そして全員と協力して何かを成し遂げるといふことの大切さ改めて感じることができました。

次回のあしなが学生募金は10月を予定しています。募金を含めボランティア活動というのはきついと思う場面もあるかもしれませんが、周りの人たちを幸せにできたりと意外とやってみたらできるものです。今回参加してくれた人や新たに興味を持ってくれた人などぜひご参加お待ちしております。今後ボランティア委員会ではもっとボランティア活動に興味を持ってもらえるようにこれまで以上に活動を増やしていきたいと思っております。今度のあしなが募金も含めご協力よろしくお願いします。

〔参加した生徒の感想より〕

◇ピラを配る人や、募金をしてもらう人たちの大変さをしたり、募金をする大切さを学ぶことができました。さらに、募金活動する上で大切なことや気を配るべきこと、などが分かり、とても良い機会だったと思います。（中1）

◇今回初めてボランティア活動に参加してみて、ボランティアをする人の気持ちを理解することができた気がします。どういうことかという、今迄の自分は「ボランティアなんて意味のないこと」等という意見を持っていましたが、今回ボランティア活動に参加してみて遺児や孤児を身近に感じるにより、「このような子達を助けてあげたい」という気持ちに変わり、ボランティアに参加する人の気持ちを理解できた気がします。（中2）

ボランティア委員長 原 亮慶

◇街中で、募金をお願いされても、聞く耳を今まで持っていなかったけど、今回この活動に参加して、自分の1円からの募金でも、1人でも、多くの人が、救われるのならば、募金してみようと感じました。（中2）

◇事前学習であしなが学生募金についてお話ししていたのでたくさんの思いを込めて文章を読んだりピラを配ったりできたかなと思います。自分で何かしたくてもすることができない人が近年増えているというのを聞いたので少しでも協力できるようにこれからも募金やボランティアに参加したいと思います。（高1）

◇今回で3回目の参加でした。昨年と比べてあしなが募金の参加者が増えている良かったです。それと比例してあしなが募金の奨学金申請数が県内でも増えていることに驚きました。そのような子たちが環境に左右されることなく育っていく手助けを少しでも出来たらこの活動に参加して良かったと思いました。（高2）

◇あしなが募金に参加して、たくさんの人の善意に触れることができました。募金をしてくださった方やピラを受け取ってくださった方の笑顔に心を動かされました。ボランティアは支援を受けるだけでなくする人にも幸せをもたらすものなんだと感じました。次回もぜひ参加したいです。（高2）

◇あしなが学生募金に参加して、人に声をかけることの難しさを実感しました。最初はなかなか足を止めてもらえませんでした。続けていくうちに協力して下さる人が現れ、とても嬉しかったです。また、「頑張ってるね」という言葉から、人の優しさや思いやりを感じました。この経験を通して、勇気を出して行動することの大切さと、支え合うことの意味を学ぶことができました。たくさんのことを得ることができたと思います。（高3）





5月の部活動等結果報告

インターアクトクラブ

4/24(金)

リーダーシップ研修会が行われました。理事会メンバーが参加し、IACの仕組みやRACとの関係、会則、それぞれの役割などをRACの方から学びました。6/21(日)にはホールホールでのリーダーシップ研修会にも参加予定です。一年間楽しく有意義な活動にしていきたい気持ちが伝わってきました。



5/22(金)

高3お別れ会、活動・会計報告

今年初めての例会でした。引退する高校3年生のインターアクト生へお花を贈り、中学3年生～高校3年生が互いにメッセージを送り合いました。その後、2025年度インターアクトクラブの1年間の活動内容の報告を前会長より、会計報告を前会計担当より発表してもらいました。新会長から、「誠心誠意」というスローガンの発表がありました。(顧問：江口桃子)



高校卓球部

4/25(土) 26(日)

大分支部春季大会(兼県総体予選会)(個人戦のみ)@日吉原体育館

①男子シングルス(トーナメント戦)

1回戦敗退：安倍・秦・恵良・岩尾・金丸・小寺

2回戦敗退：藤谷・安部

②女子シングルス(リーグ戦+敗者復活戦)

阿部1勝1敗→敗者復活戦敗退

③男子ダブルス(トーナメント戦)

1回戦敗退：安倍・秦組、
金丸・小寺組、岩尾・恵良組
2回戦敗退：安部・藤谷組

初日は初夏を思わせる天候で、選手の待機する体育館2階は蒸し暑く、コンディショニングを整えるのに苦労していたようです。そんな中、各選手とも最後まで諦めずに戦いましたが、残念ながら、シングルス・ダブルスともに県総体に勝ち上がることはできませんでした。選手はしっかり振り返りをして、次回に備えてほしいと思います。保護者の皆様には、生徒の送迎や応援、飲料の差し入れなど、多くのご支援をいただきました。誠にありがとうございました。(顧問：赤木栄造)

中学卓球部

4/29(水)

大分市中学生卓球大会(個人戦シングルストーナメントのみ)@武道スポーツセンター

【男子】参加人数：234名。

1回戦敗退：小林、栗谷、秋山、木原、安部、高橋

【女子】参加人数：231名。

1回戦敗退：阿部、太田、増田、神山。

今回の大会は6月市総体の前哨戦となる大会でした。また、先月の大会から現在までの練習の成果を確認する意味でも大切な大会でもありました。結果は残念なものでしたが、最終ゲームまでもつれたり、ジュースのゲームがあったりと惜しい試合もありました。市総体に向けて各自の課題を確認することができましたので、これから1ヶ月の間、しっかり課題に取り組んで市総体の準備をして欲しいと思います。特に中3生は中学での最後の大会になるので、悔いの残らないよう練習に励んで欲しいと思います。保護者の皆様には、生徒の送迎や応援などのサポートを頂き、誠に有り難うございました。(顧問：荒金正治)

高校サッカー部

5/16(土) 県総体予選 @県サッカー協会人工芝 13:00～

1回戦 宇佐高4-0岩田高

外部コーチの指導の下、ディフェンスや

攻撃の形を整えて対戦に臨みました。出場できる部員は全員出場して戦いましたが、隙を上手につかれました。今の私たちにとって1勝することのハードルの高さを学びました。高3生で練習を続けていた3名も、今回で引退です。送り迎えにご協力いただいた保護者の方々、応援に駆けつけてくれた卒業生や在校生の方々、ありがとうございました。(顧問：姫野 眞次)

高校男子テニス部

5/23(土)

高校総体 テニス競技 個人戦男子シングルス本戦

1回戦 播磨(大分豊府)6-3矢野(岩田)

高校総体独特の雰囲気の中、男子個人戦シングルス本戦に挑戦しました。1回戦はランキングがほぼ同じ選手との対戦で、お互いに丁寧にラリーを続けたため、本来の思い切りのよいスウィングがなかなか出せずらい展開になりました。中盤までは互角の展開でしたが、終盤にゲームを重ねることができず、残念ながら初戦敗退となりました。この個人戦での悔しい経験を来週行われる団体戦に活かしてほしいと思います。いつも送迎や応援をしていただいている保護者をはじめ、ヒッティングパートナーや応援でサポートしてくれたチームメイトに大変感謝しています。ありがとうございました。(顧問：川元威彦)

バスケ部(高校男子)

5/24(日)

第74回大分県総合体育大会バスケットボール競技

1回戦 岩田55-62大分南

新チーム初めての公式戦。前半はミスが重なり得点につながらず、逆に相手はシュートがよく入り、最大16点差をつけられる苦しい展開。後半、全員で協力して粘り強くDFをし、相手のシュート率を下げることに成功。リバウンドも頑張り、苦しい状況で必死に走ることで流れを呼び込み、6点差まで迫りましたが、もっともつとよくなることを感じさせる内容でした。たくさんの保護者の方々、先生方、岩田生の応援に感謝です。ありがとうございました。

(顧問：野田大樹)

6月の保健行事です。ご協力よろしくお願いたします。

8日(月)	内科検診(3年生)
10日(水)・11日(木)	尿検査(全学年)
15日(月)	内科検診(4年生)
24日(水)・25日(木)	尿検査二次(該当者・一次未提出者)



*7月に行う歯科検診では、検診前に歯みがきをお願いしたいと思っています。
歯ブラシセットのご準備をお願いいたします。

【視力検査結果についてのご連絡】

左右どちらか片方でも**1.0未満(B~D)**であった場合は、できるだけ早めに医師の診察、指導を受けられることをお勧めいたします。
また、両眼の視力差が大きいなどの結果が見られた生徒につきましては、その旨を個別に文書にてお知らせいたします。

【5月保健室利用状況】(4/21~5/24)

	内科	外科	その他
1年	24	8	5
2年	5	8	11
3年	28	10	6
4年	8	3	12
5年	16	8	9
6年	0	7	13

5月は、かぜ症状や頭痛、倦怠感などの症状で来室する生徒が多くいました。季節の変わり目で朝晩は少し冷えることが多くなってきています。体調が良くないときは無理をせず、十分に休養することも大切になります。また、体温調節ができるような服装を準備しておくように心がけましょう！

◇熱中症に気をつけましょう◇

5月は過ごしやすい時期ですが、気温や湿度が高くなった日は熱中症に注意が必要です。しょねつじゅんか暑熱順化といって体を暑さに慣れさせて熱中症に強い体を作る生理的な適応がありますが、体が暑さになれるまで数日~2週間程度かかるといわれています。体に負担のない範囲で少しずつ体を暑さに慣らしていきましょう！



こまめに水分をとる
(のどが渇く前に飲むことがポイント！)



十分な睡眠と休養



少しずつ暑さに
体を慣らしていく

《熱中症対策グッズ》

- 飲料水(運動時は塩分や糖分を含む飲料がお勧め)
- ハンディファン
- ネッククーラー
- 日傘
- 帽子
- 日焼け

～HAPPY TIMEが始まりました！～

担当 河野 帆乃佳

今年度より、中学1・2年生と4-4の生徒を対象とした人間関係プログラム「HAPPY TIME」を行います。本校は多地域の多くの小学校からの入学生からなる集団で、その集団が6年間継続するため、中学段階での人間関係のあり方がその後の学年の雰囲気や学年運営・生徒指導面に大きな影響を及ぼします。また4年4組のAPU・立命館コースは、3年間クラス替えがなく同じメンバーで過ごすため、初期段階での人間関係が卒業まで強く影響を及ぼすと考えられます。そのような不安要素を少しでもなくすため、人とかかわる力を育むトレーニングを行います。活動を通して、他者や自分自身を理解することを目的としています。原則月1回、水曜日の授業後に実施するようにしています。





学園だより

ご挨拶 保護者会会長 山田 信太郎



保護者会会長 山田 信太郎 氏

皆様、こんにちは。
今年度も保護者会会長を務めさせていただくことになりました山田信太郎です。
日頃より、保護者会活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。
子どもたちは、学業はもちろん、部活動や学校行事など様々な経験を通じて日々成長しています。その一つひとつの挑戦が、将来に

つながる大切な力になると感じております。
保護者会としても、先生方と連携しながら、「TEAM IWATA」として子どもたちが充実した学校生活を送れる環境づくりに努めてまいります。
皆様のご理解とご協力を、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

ご挨拶 保護者会副会長 原 由香



保護者会副会長 原 由香 氏

子どもたちを取り巻く社会は大きく変化していますが、どんな時でも「明るい心」で立ち向かうことができれば乗り越えていけるのではないのでしょうか？それを育てることができるのは私たち保護者。岩田学園の

先生方や職員の皆様とご一緒に、まずは大人チームが落ち着いた明るい気持ちで子どもたちに接していけるよう、今年度もできることを模索したいと思います。よろしくお願い致します。

【常任幹事等】

役職	保護者名
会長	山田 信太郎
副会長	原 由香
	中川 真司
	1年 永石 美穂
常任幹事	2年 後藤 美香
	3年 武内 賢二
	4年 玉井 愛美
	5年 小原 ゆか
	6年 武内 理恵
	会計
書記	園田 和可子
推薦委員	小寺 香里
	松本 智子

【クラス幹事】

年	組	保護者名
中1	1組	釘宮 優
		成田 陽子
	2組	安東 亮太
		永石 美穂
	3組	岩永 恵
		北中 里菜
中2	1組	園田 和可子
		長崎 敦子
	2組	安藤 美香
		後藤 美香

年	組	保護者名
中3	1組	安達 さおり
		佐藤 あや
	2組	津野 智恵美
		向井 純子
	3組	武内 賢二
		山崎 佳世
高1	1組	小野 真由美
		近藤 弘幸
	2組	玉井 愛美
		小寺 香里
	3組	安倍 千鶴
		末棟 久美子
	4組	元永 紀子

(敬称略)

年	組	保護者名
高2	1組	松本 智子
		日名子 真理子
	2組	阿南 紀未
		豊島 京子
	3組	小原 ゆか
		柴田 貴子
	4組	田村 広美
		薬師寺 明子
高3	1組	田中 美佳
		藤吉 明子
	2組	吉岩 美紀
		池永 友子
	3組	古手川 純子
		武内 理恵
	4組	宮脇 義子
		雨宮 亜樹



岩田中学校・高等学校

〒870-0936
大分県大分市岩田町1丁目1-1
☎ 097-558-3007
<https://www.iwata.ed.jp>

Instagramも日々更新!
現在フォロワー数2300!

